

夏の出羽三山の楽しみ方

夏は、出羽三山の羽黒山（414 m）、月山（1,984 m）、湯殿山（1,500 m）すべての山に登ることができる唯一の季節です。他の季節には、深い積雪によりほとんどのコースが閉鎖されています。夏に訪れた際は、様々な方法で出羽三山の豊かな文化と野生生物が体験できます。

山歩き

昔から修験道の行者が行ってきた出羽三山の巡礼である三関三渡は特に人気です。この山歩きは通常 2 日ほどかかるため、多くの人々は一部のみを歩きます。羽黒山は杉でできた歴史ある仏塔や数々の小さな神社、山頂に三神合祭殿などがある、90 分ほどの歩きやすいコースです。月山はより体力が必要で、登りは 3 時間ほどかかります。このコースの一番の見どころは、標高約 1,400m の稜線に沿った草地の弥陀ヶ原湿原です。

ウォーキングツアー

月山ビジターセンターでは、現地の野生生物を紹介する様々なツアーを提供しています。この山で確認された外来種を見つけることで、この地域に特有の種を保護する取り組みにご参加ください。ビジターセンターが実施しているその他のツアーには春の植物ツアー（4 月）や、夏の夜にはホタルを見る会などがあります（7 月）。

修験道の修行体験

訪れた際は、羽黒町観光協会が主催するワークショップに参加して、山伏と呼ばれる修験道の行者の生活を一部体験することができます。参加者は、出羽三山を数日歩き、宿泊施設「宿坊」に泊まって植物で調理された料理を食べます。また、死者が身に着ける白装束のような伝統的な衣装を着ることになります。過去の死から霊的な再生へと向かう巡礼の旅を象徴する服装です。詳しくは羽黒町観光協会にお問い合わせください。

ワークショップ

1 年を通して、月山ビジターセンターでは、草木染め、かご作りおよび野花からの紙作りのワークショップを主催しています。いずれのワークショップも、少額の手数料がかかります。

スキー

月山は日本で夏にスキーができる数少ない場所の 1 つです。「月山スキー場」には計 10km のゲレンデがあり、朝日連峰と蔵王連峰を望みつつバックカントリー・スキーができる場所もあります。スキーやスノーボードの上級者が集まるところです。スキーリフトと T バーリフトが用意されています。スキーのシーズンは、4 月初旬から始まり、7 月下旬まで続きます。